

令和 2 年 1 月 20 日

J Aバンク新潟県信連

第 13 回 農業法人経営者セミナーの開催について

J Aバンク新潟県信連は、地域農業の持続的な発展を目指し、新潟県農業を担う農業法人の皆様方の経営に資するため、“水稲と園芸との経営の複合化およびスマート農業導入の取組み”、“農業法人における労務管理”をテーマに、県内の農業法人経営者および労務管理の専門家を講師に迎えて「第 13 回農業法人経営者セミナー」を開催いたしますので、ご案内いたします。

記

1. 開催日時 令和 2 年 2 月 12 日（水） 13 時 00 分～16 時 45 分
2. 会場 ホテルニューオータニ長岡
住所：新潟県長岡市台町 2 丁目 8 番 35 号 TEL：0258-37-1111
3. 講演内容
(1) 「水稲と園芸との経営の複合化およびスマート農業の導入による作業効率化・省力化に向けた取組み」
株式会社 ふるさと未来 代表取締役 高橋 賢一 様
(2) 「農業法人における労務管理の留意点」
すずき労務経営コンサルタンツ 鈴木 大輔 様
4. 参加対象者 農業法人の経営者および法人化を検討されている農業者の方 等

※ セミナーの詳細については、添付の「開催案内」をご覧ください。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

J Aバンク新潟県信連

農業部 担当：中島、田中 TEL：025-230-2214

耕そう、大地と地域のみらい。

 **JAバンク 新潟**
県下JA/県信連

第 13 回 農業法人経営者セミナー開催

地域農業の持続的な発展を目指し、新潟県農業を担う農業法人の皆様方の経営に資するため、“水稻と園芸との経営の複合化およびスマート農業導入の取組み”、“農業法人における労務管理”をテーマとしてセミナーを開催いたしますので、是非ご参加ください！

1. 開催日時

- 開催日：令和2年2月12日（水）
- 時 間：セミナー 13時00分～16時45分 交流交歓会 17時00分～

2. 会 場

ホテルニューオータニ長岡
住所：新潟県長岡市台町2丁目8番35号 TEL：0258-37-1111

3. 内 容

- 講演【第一部】「水稻と園芸との経営の複合化および
スマート農業の導入による作業効率化・省力化に向けた取組み」
株式会社 ふるさと未来 代表取締役 高橋 賢一 様
- 講演【第二部】「農業法人における労務管理の留意点」
すずき労務経営コンサルタント 鈴木 大輔 様
- 交流交歓会

4. 参 加 費

- セミナー：無料
- 交流交歓会：1名につき1,000円（当日受付時にお支払い頂きます）

5. お申し込み

お近くのJAにお申し込み下さい。
なお、お申し込みの際に法人名、役職名、氏名、交流交歓会のご出欠について確認をさせていただきます。

6. そ の 他

当セミナーと連動して農業法人における労務管理等に向けた個別相談会の開催を、別途予定しております（令和2年3月中旬に新潟市内にて開催予定）。詳細は本セミナー当日にも改めてご連絡させていただきます。

当日駐車場に限りがございますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

- 主 催：JAバンク新潟県信連
- 後 援：北陸農政局（予定）、新潟県、新潟県農業法人協会、JA新潟中央会

<お問合せ先>

JAバンク新潟県信連 農業部（担当：中島、田中）
TEL：025-230-2214

講師プロフィール

○講演【第一部】 「水稻と園芸との経営の複合化および スマート農業の導入による作業効率化・省力化に向けた取り組み」

講師：株式会社 ふるさと未来 代表取締役 高橋 賢一 様

略歴：1959年 新潟県上越市（旧 柿崎町）生まれ
2007年 建設資材商社にて勤務されるかたわら、農事組
合法人 上直海を設立（水田面積：52.6ha）し、
農作業に従事。
2012年 勤務先を退職し、農事組合法人 上直海の代表理
事に就任。
水稻と園芸との複合経営開始。県補助事業によ
り、園芸用ハウス2棟を整備して、トマト・アス
パラ菜を栽培。また、水田を高度利用した露地野
菜の栽培や園芸二毛作（えだまめからブロッコリ
ー）に取り組む。
2013年 集落内の全水田面積を集積し、1集落1農場体制
となる。（水田面積：61.5ha）
2014年 水稻跡雪下ブロッコリーの栽培に取り組む。
2016年 農業組合法人 上直海から株式会社 ふるさと未
来へ組織変更。



○講演【第二部】 「農業法人における労務管理の留意点」

講師：すずき労務経営コンサルタント 鈴木 大輔 様

略歴：1957年 東京都生まれ
1982年 東京農業大学卒業後、J A 共済連に入会し、宮城
県本部・全国本部に勤務。
2014年 J A 共済連を退職し、社会保険労務士・中小企業
診断士事務所を独立開業、現在に至る。現在、農
業法人の労務管理を中心に活動。全国農業経営支
援社会保険労務士ネットワーク理事。



こんな悩みはありませんか？

- ・水稻と園芸との経営の複合化に取り組みたい。
- ・スマート農業を導入して、作業効率化や省力化を図りたい。
- ・雇用確保や人材育成について、どのように取り組めばよいか分からない。

セミナーのポイント

- ・県内農業法人の取組事例を通じて、水稻と園芸との経営の複合化の方法や販売戦略等について学ぶことができます。
- ・スマート農業を導入して、作業の効率化や省力化を図る方法等について学ぶことができます。
- ・新たな人材をいかに確保し、育成していけばよいか、専門家による講演を通じて、学ぶことができます。